

令和4年4月1日

実施計画書

文部科学省初等中等教育局長 殿

住所 静岡県静岡市葵区追手町9-6
管理機関名（学校設置者）静岡県教育委員会
代表者職氏名 教育長 池上 重弘

1 管理機関

①管理機関（市区町村・都道府県）

ふりがな	はままつし
管理機関名	浜松市
代表者職名	市長
代表者職名	鈴木 康友

②管理機関（産業界）※2団体以上ある場合は、適宜、欄を追加して記入してください。

ふりがな	やまははつどうきかぶしきがいしゃ
管理機関名	ヤマハ発動機株式会社
代表者職名	代表取締役社長
代表者氏名	日高 祥博

③管理機関（学校設置者）

ふりがな	しずおかけんきょういくいいんかい
管理機関名	静岡県教育委員会
代表者職名	教育長
代表者職名	池上 重弘

2 学校名 静岡県立浜松城北工業高等学校

校長名 寺田 弘隆

所在地 静岡県浜松市中区住吉五丁目16番1号

3 事業名

やらまいか精神を取り入れた浜松型デジタル人材の育成プロジェクト

～ 社会で活躍できるスペシャリストの育成 ～

4 事業概要

- ヤマハ発動機、浜松市、静岡県教育委員会及び本校の連携によって、地元企業が求める人材像を共有するとともに、人間性と専門性を備えたスペシャリストの育成を図る。
- 「第2期はままつ産業イノベーション構想」において、「ロボティクス」は7つの成長分野の一つに掲げられている。本事業では、ヤマハ発動機を中心として、(公財)浜松地域イノベーション推進機構と連携することで、ロボット産業で働く即戦力を育成する。
- ヤマハ発動機は世界トップクラスのロボティクス・デジタル人材の派遣や包括的な実習環境の提供によって、浜松市は地域産業の現状共有や地域の魅力の効果的発信によって、静岡県教育委員会はそれらの支援を総括することによって、本事業を行う。

5 学校設定教科・科目の開設，教育課程の特例の活用（□で囲むこと）

- 学校設定教科・科目を開設している
- 教育課程の特例の活用している

6 事業の実施期間

契約日～令和5年3月31日

7 令和4年度の実施計画

- 以下の取組により、ロボティクス・デジタル人材の育成を図る（別紙「ロードマップ」）。
- 本校は、令和3年度から静岡県教育委員会事業「産業界との連携進化」に工業高校で唯一採択され、マイスター・ハイスクールの申請に向けた準備を行ってきた。
 - ロボット産業に係る新しい学校設定教科・科目の検討を行う。
 - ロボット関連企業との連携によって、施設、設備の活用とともに、講師派遣を受けて実習を行う。
 - 地元企業等と連携して高校生向けの起業プログラムを作成する。

<添付資料>

- ・令和4年度教育課程表
- ・ロードマップ

8 事業実施体制

意思決定機関の体制（マイスター・ハイスクール運営委員会）

氏名	所属・職
池上 重弘	静岡県教育委員会・教育長
日高 祥博	ヤマハ発動機株式会社・代表取締役社長
鈴木 康友	浜松市・市長
佐藤 知正	東京大学・名誉教授 (日本ロボット学会・元会長)
寺田 弘隆	静岡県立浜松城北工業高等学校・校長

10 知的財産権の帰属

※いずれかに○を付すこと。なお、1. を選択する場合、契約締結時に所定様式の提出が必要となるので留意すること。

(○) 1. 知的財産権は受託者に帰属することを希望する。

() 2. 知的財産権は全て文部科学省に譲渡する。

11 再委託の有無

再委託業務の有無 有 ・ 無

※有の場合、別添3に詳細を記載すること。

12 所要経費

別添のとおり

※課税・免税事業者： 課税事業者 ・ 免税事業者 (□で囲むこと)